

その他の子ども向け事業のご案内

こちらの事業は、7月1日(木)午前8:30より
東野公民館の電話・窓口にて受付開始しています。

平和映画会

7/25(日)締切

日時▶7月26日(月)

1回目 10:00~11:00

2回目 13:30~14:30

※上映内容は同じです。

場所▶東野公民館 研修室1

対象▶幼児以上

定員▶各回15名(先着順)

平和のつどい(おはなし会)

7/25(日)締切

平和について考えてみましょう

日時▶7月29日(木)10:00~10:30

場所▶東野公民館 図書室

定員▶4組(幼児とその保護者)(先着順)

テーマ▶記憶~忘れてはいけないこと~

語り手▶おはなし会ボランティアグループ

「おはなしどんどんたからばこの皆さん」

平和映画会 上映作品ストーリー

トビウオのぼうやは びょうきです

1954年3月1日、太平洋ビキニの水爆実験を背景に、いぬいとみこさんが書いた童話をアニメーション化。死の灰をかぶったトビウオのぼうやが病気になる、仕事に行ったお父さんの帰りを待っています。

「お父さん、はやくかえって
ぼくのとぶのを
みてよ！」
(19分)



おかあさんの木

7人の息子を持つ母親は、息子たちが戦場に行くごとに桐の木の苗を植え、息子たちの名前を付けて我が子のように大切にしました。そんなある日、長男の一郎が戦死したという知らせがあった。そして…。大川悦男原作の同名著書のアニメーション化。子供のことを思う親の愛情を描き、戦争がもたらす悲劇と平和の尊さを訴える。(文部省選定)
(22分)



一つの花

戦争児童文学の傑作といわれる今西祐行の名作をアニメ化。「一つだけちょうだい。」という言葉から始まるこの作品の主人公ゆみ子を通して、戦争を体験した人の思いや願いが伝わります。戦争中と戦争後の場面の变化を比べながら、それぞれのくらしの違いをていねいに描きました。
(文部科学省選定)
(11分)



新 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、今後本紙掲載の事業などが中止・延期となる可能性があります。事前に主催者等にご確認の上、ご参加ください。